

# 飯盛物語 2



学校教育目標

「命をだいに 人をだいに 自然をだいに美しく」

～やる気(心) 思いやりの心 たくましい心の育成～

飯盛中テーマ「自立 創造 貢献」

R6年度の合言葉「日々前進！」

～昨日の自分よりもさらに一歩前へ！～

第20話 令和7年1月28日発行

校長 池田英二

## がんばれ飯中3年生！54名の受験生！！

1・2年生は、1月8日(水)～9日(木)に、5教科の「標準学力テスト」を実施しました。3年生には、校長室で、入試に向けての面接の練習をしました。少し緊張しながらも、自分の考えをしっかりと述べてできていました。いよいよ1月15日(水)から本格的に私立高校の特別入試や推薦入試が始まり、その後で私立高校の一次試験があります。また公立高校の特別選抜検査は、本日1月28日(火)に、公立高校の一般選抜検査は、2月18日(火)～19日(水)に実施されます。この日のために一生懸命努力してきた3年生には、入試で実力を十分に発揮してほしいです。飯盛中学校3年生54名は、これから歩いていく道を決めるために受験(受検)に挑んでいきます。

私は、9年間の義務教育の出口は、3月11日(火)の卒業式ではなく、54名の生徒一人ひとりの進路実現だと思っています。希望する高校や上級学校に進学することが着地点です。泣いても笑っても入学者選抜試験はやってきます。「人事を尽くして天命を待つ」という言葉があります。受験生としてできる限りのことをして、その上で、結果は天命に任せるという意味になると思います。「努力なき者に天は微笑んでくれません。」今努力して、しっかりとした学力をつけることが高校に入学してからの生活に直結します。3年生の皆さんには、今頑張ることが今後の人生につながることを信じて、最後の最後まであきらめない努力を期待しています。

3年生の保護者の皆様の中には、お子様のことが心配で、今ピリピリされている方もいらっしゃるかもしれませんが、子どもたちが全力で試験に挑めるように、ご家庭でのサポートをよろしくお願ひいたします。受験(受検)に臨む子どもたちには、受験前の「励ましの言葉」と、受験当日朝の「笑顔の送り出し」をお願いします。私たち教職員も、1・2年生の生徒も3年生の生徒たちが全力で頑張ることを信じ、これからもエールを送り続けたいと思います。



## 3学期学級委員任命式(1月9日木曜日)

3学期の学級委員の任命式を行いました。今学期も任命した後、「各クラスの仲間と協力して、いじめのない学級づくりをお願いします。」という話をしました。全校生徒一人ひとりが毎日登校でき、気持ちよく安心して学校生活を送れるように力を尽くしてほしいという願いを込めました。仲良く明るく楽しい学級をつくってほしいと思っています。3学期の学級委員を紹介いたします。

1年1組：平野凌成君 江頭 杏さん 1年2組：小柳潤君 下釜里虹さん 2年1組：松尾絢之介君

本村愛亜梨さん 2年2組：山口想羅君 田中蓮さん 3年1組：宮田空和君 佐藤穂希さん 3年2組：林田蒼以君 中道湖子さん

## 生徒会役員任命式・生徒会引継式(1月11日木曜日)

昨年末に行われた生徒会役員選挙で決定した生徒会長と生徒会副会長2名に校長が任命状を手渡しました。そして生徒会長が新生徒会役員12名を任命しました。引継式では新旧生徒会役員が一人ずつ心のこもったあいさつを行い、とても素晴らしい式になりました。大変ありがとうございました。

これから新しい生徒会組織での活動が始まります。会長を中心に、飯盛中学校をさらに素晴らしい学校に築きあげてくれるものと期待しています。

【生徒会執行部】○生徒会長：本田咲稀さん ○生徒会副会長：大門志道君 永原昇龍君 ○書記：永瀨蒼空君 木下來羽君

【専門委員長 副委員長】○学習・体育：久保馨士朗君 立光琉真君 ○生活：古場玲奈さん 山口湧君 ○文化・図書：

西山恵玲菜さん 西首明璃さん ○美化：山崎叶愛さん 荒木清奈さん ○保健・給食：山口朗君 嵩実生君

※裏面には、12月実施の学校評価アンケートの「結果(達成率)」「成果と課題」についてお知らせいたします。アンケートへのご協力たいへんありがとうございました。これからのより良い学校づくりに生かしていきます。



令和6年度 諫早市立飯盛中学校「学校評価」結果報告(第1回7月実施、第2回12月実施) アンケート回答率(教職員:100.0% 生徒:94.0% 保護者:89.9%)  
 ※評価内容の青色網掛け部分は、スクールプランにおける重点評価項目 ○:目標達成, 黄色・青色網掛け:もう少し, △及び桃色網掛け:課題有, 改善検討

評価項目	No	評価内容(教師)及び数値目標			達成率(4及び3の評価) %					
		教職員アンケート項目	生徒アンケート項目	保護者アンケート項目	教職員		生徒		保護者	
					7月	12月	7月	12月	7月	12月
やる気	1	「学習5原則」の指導を徹底する教師	「学習5原則」を守る生徒 90%		100	100	87	93		
	2	「めあて」「まとめ」「振り返り」を実践する教師 100%		学習内容が定着していると答える保護者	100	100	87	89	63	58
	3	授業の工夫改善に取り組む教師 90%	授業がよくわかると答える生徒 90%		100	88				
	4	授業で言語活動に取り組む教師	授業で書く活動や発表があると答える生徒 80%		100	100	94	94		
	5	家庭学習のしかたや「自主学習ノート」の指導を行う教師	家庭学習や「自主学習ノート」に毎日取り組む生徒 80%	家庭学習や「自主学習ノート」に取り組んでいると答える保護者	100	100	86	88	73	72
	6	キャリア教育を意識した取組を行う教師	将来の目標に向かって努力する生徒 80%	将来の目標に向かって努力していると答える保護者	92	100	72	70	42	53
思いやりの心	7	「当たり前10か条」の指導に取り組む教師	時間や期限を守る生徒 90%	時間や期限を守る態度が身に付いていると答える保護者			80	79	58	62
			返事や挨拶を元気よく行う生徒 90%	返事や挨拶の習慣が身に付いていると答える保護者	100	100	83	84	78	81
			机やロッカーの整理整頓を行う生徒 90%	整理整頓の習慣が身に付いていると答える保護者			83	82	36	41
	8	道徳教育の充実に取り組む教師 100%	道徳では自分を見つめる場面があると答える生徒		100	100	89	93		
	9	特別支援教育に基づく指導を行う教師 80%	授業に集中しやすい環境と答える生徒 90%		100	94	65	70		
安心安全な学校	10	自己有用感や自尊心を高める指導を工夫する教師	自分の役割を積極的に果たす生徒 90%	家庭で自分の役割を果たしていると答える保護者	100	100	87	89	64	64
	11	生徒理解に努める教師			92	94				
	12	積極的な生徒指導に取り組む教師			100	100				
	13	安全面・生徒指導の報告、連絡、相談を確実に行う教師	学校は安全、安心して過ごしやすくと答える生徒 90%		92	100	81	80		
	14	いじめ防止基本方針に基づく指導を行う教師 100%	学校にはいじめがないと答える生徒 90%	学校にはいじめがないと答える保護者	100	100	74	64	74	62
	15	生徒や保護者の悩みや相談に積極的に応じる教師	悩みや相談をしやすいと答える生徒 90%	先生(学校)に相談できると答える保護者	100	100	84	79	79	64
	16	食物アレルギー対応を確実に行う教師			100	100				
	17	規則正しい生活習慣について指導を行う教師	朝食を毎日食べる生徒 90%	規則正しい生活習慣が身に付いていると答える保護者	100	100	92	90		
	18	部活動に参加しやすい環境や指導体制の充実	部活動に積極的に取り組む生徒 90%	部活動に積極的に取り組んでいると答える保護者	85	75	80	77	86	80
	19	メディア接触に関する指導の充実	メディアコントロールができる生徒 80%	メディアコントロールができていると答える保護者	92	82	38	40	21	23
働き方改革	20	地域教材や地域人材を積極的活用 90%	地域行事に積極的に参加する生徒 80%		100	100	71	77		
	21	地域や保護者への情報発信		学校のことがよくわかると答える保護者 80%	100	100			86	81
	22	PTA活動への協力		PTA活動に協力する保護者 80%	100	100			78	71
	23	勤務時間の縮減に向けた取組			92	71				
	24	働きやすい職場環境 90%			100	59				

【成果と課題】  
 ○7月実施と12月実施の回答率を比較すると生徒回答率が83.1%→94% 保護者回答率が85%→89.9% 教職員回答率は共に100%と生徒・保護者の回答率が向上したのが大変良かった。  
 ○全体的には「授業がよくわかる」と回答する生徒の目標はおおむね達成できたが、保護者との意識の違いが気になる点がある。  
 ○生徒の学習規律の定着、学習内容に理解については生徒の自己評価は高いが、理解の程度は教科によってばらつきが見られるので今後さらに授業改善を図ってきたい。  
 ○校内研究の推進により研究授業、授業研究会を通して職員研修は充実している。R6年度の3年生の全国学力・学習状況調査の結果は国語、数学共に諫早市では上位の成績を収めることができた。今年度も「読解力育成」と「書く活動」に焦点を当てた授業改善に取り組み、3学期に取り組む0(ゼロ)学期の取組を活用しながら生徒一人ひとりの学力向上を図っていく。  
 ○家庭学習の充実が本校の喫緊の課題である。家庭学習(自主学習ノート)の取組に関する生徒の評価が昨年度より下がってきている(91%→88%)ので卒業後を見据え、基礎学力が定着する家庭学習の取組を継続的に指導する必要がある。  
 ○評価結果からキャリア教育の「将来の目標に向かって努力する生徒」の項目も保護者と生徒の意識の違いが感じられる。また、家庭と連携したキャリア教育を推進するために、学校での「子どもに夢をもたせ、夢を広げる進路指導」を充実させるとともに、安心・安全メールを活用した進路情報提供も積極的に進めているので、それをしっかり閲覧してもらえるように保護者に周知していきたい。  
 ○生徒の学習規律は学期を追うごとに定着しつつある。「返事やあいさつを元気よく行う生徒」「道徳では自分を見つめる場面があると答える生徒」「授業に集中しやすい環境と答える生徒」「自分の役割を積極的に果たす生徒」の割合が学期を追うごとに少しずつ改善が見られた。  
 ○道徳教育は「ローテーション道徳」を通して全職員による授業実践が定着し充実しつつある。より質の高い道徳教育を目指して、教師一人ひとりの授業力向上を図りたい。  
 ○「学校にはいじめがないと答える生徒」の達成率が7月と12月を比べると74%→64%と下がっている。学級・学年によっては暴言や悪口も見られるので、その都度、粘り強く指導を続けてきた。今後も、いじめ根絶に向けて、一つひとつの事例について丁寧に、誠実に、対応・指導をしていく。そして、毎月のアンケート結果、日々の観察や道徳の授業を通して指導を続けながら全職員でいじめを根絶していきたい。  
 ○本校生徒の中には、メディア使用が長くメディアコントロールができていない生徒が少なからずいるので、生徒会と連携しながらメディアコントロール1時間以内の意識を高めるとともに、本年度からは飯盛東小と連携しながら3回のメディアコントロールウィークを実施して、家庭と連携した指導を根気強く続けていく取組を開始している。さらなる家庭との連携・協力したメディアコントロールの必要性を強く感じている。  
 ○諫早版働き方改革の推進、計画的な教育課程の実践により教職員の勤務状況は「働きやすい職場環境」の項目は7月時点では、達成率100%となり昨年度より大幅に改善した。しかし2学期になって、達成率が59%と大きく低下した。本年度になり、生徒指導案が多くなり全職員で生徒指導に当たる事が多かったことや2学期の行事がいくつも重なったことで教職員が多忙感を感じ、「働きやすい職場環境」の数値が大きく下がったと分析している。今後も飯盛中の勤務環境の改善に向けて行事の集中をさせる等の教育課程の見直しを含めてできることを速やかに実践していく。さらに教育の質の維持、部活動の地域移行の取組、そして地域・保護者との関係性の構築など、今後予想される課題を一つ一つクリアしながら、飯盛中の勤務環境の向上に向けて今後も積極的な改善に努めていきたい。